

令和4年度「ちよだをつなげる女性30人」

第5回 開催報告

■開催日時：令和4年11月10日（木）13：30～16：30

■会場：区役所4階 401会議室

■内容：

◆企画発表会（14:00～16:30）

国際平和・男女平等 인권課長より、開会の挨拶と区長をはじめとする講評者を紹介し、各チームの発表がスタート。

区長と副区長は全チームに対して、その他の区関係者は関連するチームに対して、助言や活動へのメッセージ、エールを贈りました。



【講評者】8名

区長

副区長

児童・家庭支援センター所長

コミュニティ総務課長

商工観光課長

文化振興課長

生涯学習・スポーツ課長

(公財)まちみらい千代田事務局長



各チームの発表内容の要旨、取り組みたいことなどを抜粋して紹介します。

①おもてなし千代田～知りたい情報 station～

区の情報が必要な人に的確に届いていないことに課題を感じ、誰ひとり取り残さない情報化社会の構築実現を目指すチーム。区のHP掲載情報の見つけやすさの検証、区内広報掲示板の写真のSNSへの投稿、デジタル掲示板の設置などを提案しました。



②ちよだ にこにこ子育て隊

「プッシュ型」から「シェア型」の子育て情報共有を目指すチーム。クリニックや児童館、公園などの情報はインターネットの検索では得にくく、質問に対して誰かが答えてくれるシェア型を理想としています。まずはInstagramとLINEオープンチャットを開設・運営し、検証を進めます。



③しょうけいちよだ

区内中小企業の事業をひとつでも多くのこし、女性の活躍の場や雇用の可能性を広げるために、事業承継をテーマに設定したチーム。まずはSNSなどで事業承継成功事例等の情報発信、女性が参加しやすいセミナーの実施などを検討していきます。



④ちよだ 100万人OneTeam

区内在住者と在勤者の相互の交流を生み出し、「千代田区にいてよかった」と思える状態を目指すチーム。交流イベントの実施、コミュニティラジオ（音声メディア）による情報発信、「広報千代田」の区内全駅での配布を提案しました。



⑤ここから一步 ママの困りごとカミングアウト

障害児を育てるなど子育てに困難がある母親のサポートを目指すチーム。「はばたきプラン」のさらなる発展や充実、ワンストップですべての対応が可能になるコンシェルジュ機能を提案しました。今後、メンバーの所属組織でも母親の居場所づくりを検討していきます。



⑥スナックちよだ

家でも学校でも職場でもない「もうひとつの居場所」として「スナック」というコンテンツを掲げるチーム。出会った人同士がまちで気軽にあいさつができる関係になることで、まちのセーフティネットにもつながります。区役所、銭湯なども展開場所として検討していきます。



⑦ちよ☆がく

中高生の居場所づくりを目指すチーム。中高生は学校と家以外に居場所の選択肢が少なく、保護者が安心して送り出せる場をまちの中につくることを目指します。バーチャル上での展開や、区内の大学や企業とも連携し、交流を持つことも検討していきます。



⑧“週末アーティスト”キャラバン(WAC)

人々の心を豊かにする「アート」を起点にしたコミュニケーションの場づくりを目指すチーム。誰もがアーティストとして輝けることを理想としています。まずは、メンバーの得意分野を活かしたワークショップを行っていきます。



◆最後に

昨年始動した「ちよだの女性が未来をつくる！フューチャーセッション」の第2期として、今年7月からスタートした「ちよだをつなげる女性30人」。区内に住み、働く、多様な女性が集まり、パワーに溢れ、アイデアに満ちたワークショップとなりました。

今年は、対象を在勤の方にも広げ、区職員も5名メンバーとして参加しました。

また、9月29日に実施した「中間報告会」では、区の関係団体・関係機関のメンバーや、区役所関係各課職員、参加メンバーが招待した民間の方々との意見交換も行いました。

普段の生活ではなかなか出会うことのない方々の、偶発的な出会いにより、企画内容がより充実したものになったことと思います。

このワークショップでのつながり、そして活動を、今後も継続していただけますと幸いです。



約4か月間、本当にお疲れ様でした！